

## 令和4年度 地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史A	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「高校日本史A 新訂版」 (実教出版)						
副教材等	プリント						

## 1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

人間について、また人間同士の関係について、「時間」というフィルタを通して考察する学問が歴史学である。単に事象を暗記するのではなく、なぜそのような事象が発生するのか考察することを通して、よりよい未来社会を作るにはどのようなことが必要かを考えてほしい。

## 2 学習の到達目標

1. 日本前近代の歴史をふまえ、近現代史を事実に基づき把握し、歴史の構造とその変化を理解する。
2. 歴史を現代の課題と関連して主体的に学び、歴史的思考力を養う。
3. 日本の歴史を世界の動きと関連して把握し、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を身につける。

## 3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 資料活用 of 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	歴史的事実や現象に関心を持ち、意欲的にそれらを探求する態度を身につける努力をしている。	歴史事象や歴史構造に問題を見出し、それを分析したり総合的に考えたり科学的に思考したりすることができ、それを表現することができる。	歴史的事実や歴史の構造について資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	自ら調べた内容をもとに歴史的事実や歴史の構造について知識として身につけて理解している。
評 価 方 法	ノートの提出状況等	定期考査 ノートの提出状況等	定期考査 ノートの提出状況等	定期考査 ノートの提出状況等

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第1編 私たちの時代と歴史	日本の古代～近現代の事象について再確認しながら、東アジアとの交流、運動会の歴史などのテーマをとおして現代との結びつきを考える。 ・テーマの設定 ・調査・分析 ・資料の収集・活用 ・成果の報告	○	○	○	○	a: 古代～近現代の事実や現象に関わる主題に関心を持ち、意欲的にそれらを探求する態度を身につける努力をしている。 b: 設定された主題に問題を見出し、それを分析したり総合的に考えたり科学的に思考したりすることができ、それを表現することができる。 c: 設定された主題について自らの力で調べまとめることができているか、真理を探究する方法を身につけている。 d: 設定された主題について歴史的事実や歴史の構造について知識として身につけ理解している。	ノート 小テスト 定期考査
1学期～2学期	近代への転換と大日本帝国の形成	・異国船の接近と幕藩体制の動揺 ・蘭学と国学の普及 ・開国と社会の変動 ・尊王攘夷から倒幕へ ・明治維新と新政府の成立 ・文明開化と復古 ・地租改正と富国強兵 ・アジア外交と国境問題 ・民権思想と国会開設運動 ・私擬憲法と政党の結成 ・松方財政と民衆運動の激化 ・大日本帝国憲法の制定	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 近代的国家の成立に関心を持ち、意欲的にそれらを探求する態度を身につける努力をしている。 b: 近代的国家の成立に問題を見出し、それを分析したり総合的に考えたり科学的に思考したりすることができ、それを表現することができる。 c: 近代的国家の成立について自らの力で調べまとめることができているか、真理を探究する方法を身につけている。 d: 近代的国家の成立について歴史的事実や歴史の構造について知識として身につけ理解している。	ノート 小テスト 定期考査

2学期	大日本帝国の展開と両大戦間の世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条約改正と立憲政友会の結成</li> <li>・朝鮮政策と日清戦争</li> <li>・日清戦争後の東アジア</li> <li>・日露戦争と朝鮮</li> <li>・朝鮮の植民地化</li> <li>・資本主義と寄生地主制</li> <li>・社会問題の発生</li> <li>・欧米文化と伝統文化の交錯</li> <li>・大正デモクラシー</li> <li>・第1次世界大戦</li> <li>・第1次世界大戦後の世界</li> <li>・日本資本主義の成長</li> <li>・米騒動と社会運動</li> <li>・普通選挙法と治安維持法</li> <li>・大正デモクラシーと文化</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a: 国際環境や政党政治の推移に関心を持ち、意欲的にそれらを探求する態度を身につける努力をしている。</p> <p>b: 国際環境や政党政治の推移に問題を見出し、それを分析したり総合的に考えたり科学的に思考したりすることができ、それを表現することができる。</p> <p>c: 国際環境や政党政治の推移について自らの力で調べまわることができているか、真理を探求する方法を身につけている。</p> <p>d: 国際環境や政党政治の推移について歴史的事実や歴史の構造について知識として身につけ理解している。</p>	ノート 小テスト 定期考査
2学期～3学期	15年戦争と日本・アジア、戦後改革と高度経済成長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・侵略戦争への序幕</li> <li>・満州事変と「満州国」</li> <li>・日中戦争</li> <li>・第2次世界大戦と日本</li> <li>・戦時下の学問と文化</li> <li>・アジア太平洋戦争</li> <li>・戦争末期の国民生活</li> <li>・日本の敗戦</li> <li>・戦後世界と日本</li> <li>・戦後アジアと日本・アメリカ</li> <li>・日本国憲法と民主主義体制</li> <li>・戦後改革の転換</li> <li>・経済復興と再軍備</li> <li>・サンフランシスコ平和条約</li> <li>・日米新安保条約</li> <li>・高度経済成長と公害</li> <li>・ベトナム戦争と沖縄</li> <li>・戦後の文化</li> </ul>	○	○	○	○	<p>a: 第2次世界大戦前後の内外情勢や国民生活の変化に関心を持ち、意欲的にそれらを探求する態度を身につける努力をしている。</p> <p>b: 第2次世界大戦前後の内外情勢や国民生活の変化に問題を見出し、それを分析したり総合的に考えたり科学的に思考したりすることができ、それを表現することができる。</p> <p>c: 第2次世界大戦前後の内外情勢や国民生活の変化について自らの力で調べまわることができているか、真理を探求する方法を身につけている。</p> <p>d: 第2次世界大戦前後の内外情勢や国民生活の変化について歴史的事実や歴史の構造について知識として身につけ理解している。</p>	ノート 小テスト 定期考査

3 学期	現代の 世界と 日本	・低成長への転換	○		○	a: 日本経済の発展や国民生活 の変化に関心を持ち、意欲的 にそれらを探求する態度を 身につける努力をしている。 b: 日本経済の発展や国民生活 の変化に問題を見出し、そ れを分析したり総合的に考 えたり科学的に思考したり することができ、それを表現 することができる。 c: 日本経済の発展や国民生活 の変化について自らの力で 調べまとめることができて いるか、真理を探究する方 法を身につけている。 d: 日本経済の発展や国民生活 の変化について歴史的 事実や歴史の構造について 知識として身につけ理解 している。	プリント 小テスト 定期考査
		・経済大国と国民生活	○		○		
		・世界の変動と国際関係	○		○		
		・湾岸戦争後の世界と日本	○	○	○		
		・バブル崩壊と政界再編	○	○	○		
		・21世紀の日本社会	○		○		
		・21世紀の世界と日本	○		○		
		・現代からの探究			○		
		・テーマの設定	○		○		
		・調査・分析			○		
・資料の収集・活用			○				
・成果の報告		○					

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度      b: 思考・判断・表現  
c: 資料活用の技能                                      d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。